目　次

提言の要約　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

はじめに　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

第１章【現状】自治体を取巻く社会経済情勢について・・・・・・・・・・・・　2

　１　人口減少社会と少子高齢化社会

　２　公共施設の現状と住民ニーズ

　　（１）　全国の現状

　　（２）　福井県福井市の現状と住民ニーズ

　３　公共施設にかかる財政負担予測

第２章【課題】公共施設が抱える課題について・・・・・・・・・・・・・・・・　5

　１　施設台帳補足の必要性について

　　（１）　必要とされる施設情報

　　（２）　全国の状況

　　（３）　自治大学校第２部課程第１６５期の所属自治体の状況

　２　施設の余剰について

　３　財政負担の軽減・平準化について

　４　まとめ

第３章【研究】求められる公共施設マネジメントとは？・・・・・・・・・・・　7

　１　先進事例研究

　　（１）　複合施設への転用状況

　　（２）　子育て支援施設として

　　（３）　高齢者福祉施設として

　　（４）　まとめ

　２　福井市及び福井市Ｍ地区の現状

第４章【提案】「学校施設への複合化」⇒「地域の拠点づくり」・・・・・・・　11

　１　福井市Ｍ地区における施設の複合化

　　～あらゆる年代が利用できる施設の検討～

　　（１）　学校施設への複合化

　　（２）　複合化の効果

　　（３）　防災拠点機能の確保

　　（４）　地域交通の再整備

　２　一施設一機能から多機能へ、地域の拠点づくり

おわりに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14

これからの人口減少社会を見据えた公共施設マネジメント

【現状】自治体を取巻く社会経済情勢について

人口減少社会と少子高齢化社会

公共施設の現状と住民ニーズ

公共施設にかかる財政負担予測

【課題】公共施設が抱える課題について

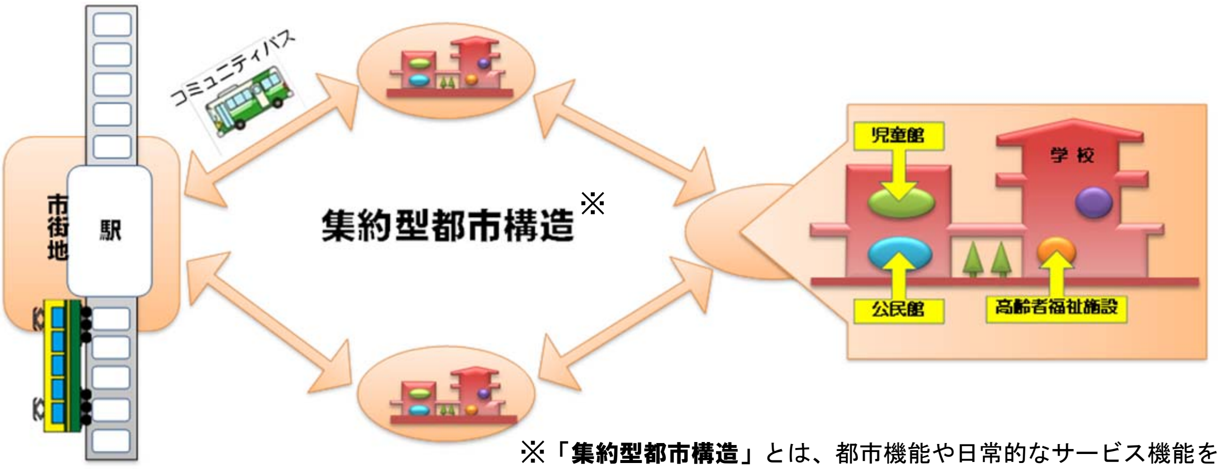
施設台帳補足の必要性について

施設の余剰について

財政負担の軽減・平準化について

【研究】求められる公共施設マネジメントとは？

【提案】「学校施設への複合化」「地域の拠点づくり」



※「**集約型都市構造**」とは、都市機能や日常的なサービス機能を集積させる拠点を位置づけ、さまざまな拠点を公共交通ネットワークでつなぐことで、暮らしやすさと市全域の発展を確保するものです。

【提言】～ 一施設一機能から多機能へ、地域の拠点づくり ～